

囲碁の上達に必要な勉強

囲碁を上達するには何をすればよいかと保護者の方から質問されることがあります。

色々な勉強方法がありますがたいていどの先生も詰碁と棋譜並べをおすすめすることが多いと思います。私も教室での課題は詰碁と棋譜並べの二本柱でした。

だいたい詰碁好き派と棋譜並べ派に分かれます。一番良いのは両方好きですがあまりいません。最近は好きな方だけでもよいと考えています。

得意分野を伸ばすだけでも十分かなあと。

苦手なことを無理強いして嫌いになるほうがマイナスなので。

去年は詰碁にウエイトをおきました。

しかし忘れてはいけないのは実戦の重要性ですね。ある意味対局が一番重要です。

そして一番楽しい！ただしふざけて打っても何にも上達しないので真剣に打つことが最重要です。

自分の頭で考えてたくさん打つこと。それだけでも上達します。負けた原因を振り返る習慣をつければさらに上達します。

今までよりも対局数を増やそうと思っています。

こども達の中には負けるとポイントが下がる→ランクが下がるから打ちたくないという子も多いです。教室のシステムにランクの昇降格があるのでこども達の気持ちは理解できます。

(本当うちの教室のこども達にとって気になるのはランクが全てなんですね笑)

ただし対局数が減るのは上達のチャンスを逃しているということになります。

ランクが下がるのはあくまで一過性のものです。下がる週もあれば上がる週もあり

ます。

1年という長いスパンで眺めて最終的に上がっていれば十分なので、ランクが下がることをこわがらないように指導しようと思っています。

保護者の方もお子様が勝ったか負けたか気になるかもしれませんが、あまり聞くとこどもも負けを気にしてしまうかもしれません。いっぱい勝った日は親が何も聞かなくても多分「いっぱい勝った！」って自分から言ってくることでしょう。嬉しそうな顔をしていると思います。暗い表情や不機嫌な感じだったら察してあげておやつでも出してあげてください笑

たくさん勝った負けたを繰り返してみんな強くなりましょう！